

平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月14日

上場会社名 夢みつけ隊株式会社
 コード番号 2673 URL <http://www.steilar.com/company/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐々木 ベジ
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務担当 (氏名) 羽沢 一也

TEL 03-6635-1791

四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	108	4.0	3		9		10	
30年3月期第1四半期	112	60.3	10	91.0	5		6	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 26百万円 (%) 30年3月期第1四半期 7百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
31年3月期第1四半期	0.99			
30年3月期第1四半期	0.67			

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
31年3月期第1四半期	3,108		1,762		56.6		173.93	
30年3月期	3,117		1,788		57.3		176.57	

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 1,759百万円 30年3月期 1,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
30年3月期	円	円	円	円	円
31年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	500	8.8	50	25.7	30	58.3	20	67.8	1.98	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	10,458,000 株	30年3月期	10,458,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	341,300 株	30年3月期	341,300 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	10,116,700 株	30年3月期1Q	10,116,700 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直し、輸出の増加及び企業収益の増加に伴う設備投資の増加により緩やかな景気回復が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループ(当社及び連結子会社)は、引き続き財務体質強化に注力してまいりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、前連結会計年度の第2四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① 通販小売事業

通販小売事業においては、不採算のカタログを一新して業務の縮小を図りながら、合わせて経費の削減を行い、バランスのとれたダウンサイジングを順次すすめております。

以上の結果、通販小売事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は72百万円(前年同四半期比6.5%増)となり、セグメント利益は9百万円(前年同四半期比25.6%増)となりました。

② 不動産事業

不動産事業においては、販売用不動産の売却を行うとともに所有する不動産の賃貸を行っております。今後も、市況を慎重に判断した上で取得及び販売を検討してまいります。

以上の結果、不動産事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は20百万円(前年同四半期比26.0%減)となり、セグメント利益は8百万円(前年同四半期比58.6%減)となりました。

③ 介護事業

ライフステージ株式会社では、介護施設を運営し、デイサービスを行っております。引き続き、売上高の増加を目指し、利用者数増加のための営業活動の活性化、利用者へのサービス向上の取り組みを進めております。

以上の結果、介護事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は17百万円(前年同四半期比8.4%減)となり、セグメント損失は3百万円(前年同四半期はセグメント利益2百万円)となりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は108百万円(前年同四半期比4.0%減)、営業損失は3百万円(前年同四半期は営業利益10百万円)、経常利益は9百万円(前年同四半期は経常損失5百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失6百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9百万円減少し、3,108百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価額の減少であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ17百万円増加し、1,346百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ26百万円減少し、1,762百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,794	18,950
受取手形及び売掛金	34,051	35,812
商品	14,998	14,090
販売用不動産	1,022,168	1,022,168
その他	17,228	24,061
貸倒引当金	△298	△417
流動資産合計	1,113,942	1,114,664
固定資産		
有形固定資産		
建物	72,549	72,549
減価償却累計額	△36,772	△37,242
建物(純額)	35,776	35,306
車両運搬具	15,574	16,654
減価償却累計額	△14,753	△15,050
車両運搬具(純額)	821	1,604
工具、器具及び備品	42,499	42,518
減価償却累計額	△35,978	△36,171
減損損失累計額	△3,771	△3,771
工具、器具及び備品(純額)	2,749	2,575
機械及び装置	28,354	28,354
減価償却累計額	△14,999	△15,072
減損損失累計額	△12,477	△12,477
機械及び装置(純額)	877	804
その他	5,820	5,820
減価償却累計額	△4,463	△4,735
その他(純額)	1,356	1,084
有形固定資産合計	41,582	41,375
無形固定資産	1,611	1,611
投資その他の資産		
投資有価証券	274,773	239,220
関係会社株式	1,663,994	1,676,194
長期貸付金	440	320
繰延税金資産	5,302	5,128
その他	32,211	45,660
貸倒引当金	△16,339	△16,000
投資その他の資産合計	1,960,381	1,950,523
固定資産合計	2,003,575	1,993,510
資産合計	3,117,518	3,108,175

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,805	23,624
短期借入金	521,407	575,182
1年内返済予定の長期借入金	166,911	166,911
未払金	28,923	30,409
返品調整引当金	299	210
ポイント引当金	1,750	1,928
その他	56,089	46,687
流動負債合計	800,186	844,954
固定負債		
長期借入金	509,460	469,315
繰延税金負債	554	—
その他	18,456	31,899
固定負債合計	528,470	501,214
負債合計	1,328,657	1,346,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	534,204	534,204
資本剰余金	266,761	266,761
利益剰余金	1,110,650	1,120,658
自己株式	△117,739	△117,739
株主資本合計	1,793,876	1,803,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11,147	△48,022
退職給付に係る調整累計額	3,576	3,785
その他の包括利益累計額合計	△7,571	△44,236
非支配株主持分	2,555	2,358
純資産合計	1,788,860	1,762,006
負債純資産合計	3,117,518	3,108,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	112,956	108,477
売上原価	37,650	44,350
売上総利益	75,305	64,126
販売費及び一般管理費	64,378	67,299
営業利益又は営業損失(△)	10,927	△3,173
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	592	592
投資有価証券売却益	192	—
持分法による投資利益	—	16,933
その他	1,523	1,073
営業外収益合計	2,308	18,599
営業外費用		
支払利息	7,680	5,832
持分法による投資損失	11,539	—
営業外費用合計	19,220	5,832
経常利益又は経常損失(△)	△5,984	9,593
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,984	9,593
法人税、住民税及び事業税	1,552	162
法人税等調整額	△899	△380
法人税等合計	652	△217
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,636	9,811
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	102	△197
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,739	10,008

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,636	9,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,851	△35,553
持分法適用会社に対する持分相当額	2,068	△1,112
その他の包括利益合計	13,919	△36,665
四半期包括利益	7,282	△26,854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,180	△26,656
非支配株主に係る四半期包括利益	102	△197

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。